

2016.09.03 14:35

教育変えるか？ 高知県内郡部公立高校にオンライン授業を導入

[シェア](#) [ツイート](#)

遠隔地の子や学生がスマートフォンやパソコンで予習、復習…そんな光景が当たり前になるかもしれない。民間企業が開発した授業サービスが2016年度から高知県内郡部の公立高校に導入されている。画面の向こうに、教育の未来が見えてくる。



夏休みの宿題をオンライン授業を見ながらこなす小松陽菜さん（高知県香美市土佐山田町旭町3丁目の山田高校）

夏休みの山田高校。冷房の効いたパソコン室で1人、1年生の小松陽菜さんが画面と向き合って座っていた。

画面の中では若い男性講師が板書をしながら早口で英文法を教えている。テーマは「人称代名詞」。中学校で習った範囲だ。オンライン授業を使った英数国の復習が夏休みの宿題で、小松さんは部活帰りに1コマ受けるようにしているという。

平成28年9月3日

高知県教委が郡部公立高13校の
実力養成補習教材として
ネット授業を導入したと
地元新聞夕刊一面で
大きく報道がありました。

12年前に塾ミシガン高知が
県下で初めて開始した
ネット授業併用学習の大きな効果を
県の教育機関のトップが認めての導入と
強く確信いたしました。

当教室では大学受験・高校受験
さらに高校生・中学生・小学生の補習にも
以前より導入していて

県教委も認めるネット併用学習で
即効性のある大きな成果を上げています。
今の時代
各自にパソコンがある塾の方が
環境の変化により
より個人に合った多様な学習が
できるという事でしょう。
ただ見るだけでは
身に付かないことは当たり前ですから
不要な時は使わず
理解し学習する時は
ノートや教科書、さらに厳選した塾用教材で
ずっとベテラン塾長の一貫指導の監督の下
身につくまで本人の意志で
自発的に学習をしています。

他塾に多い講師がすぐに辞めて
お子さんの責任指導者が
替わる事など絶対ありません！

完全個別指導でベテラン講師が
お子さんの様子を見ながら
疲れを知らずいつでも最高の授業が
繰り返し受けられる
ネットやパソコン授業を併用し
学習していますから
だから効果が大きいのです！

特に保護者への対応は
ベテランで安心してお任せでき
ると言っています。

塾ミシガン高知が
小学生から高校生まで
必要な時に必要な勉強が
必要なだけ出来る

お子さんのかゆい所にうまく手が届く
本当の「オン・デマンド塾」なのです。